

施設案内

5F	セミナールーム A・B 生活工房受付	音響・映像設備を備え、講習会や会議を行うことができます(定員48名)。A・Bの仕切りを外せば最大120名収容(机使用時は108名)。	男女 障害
4F	ワークショップルーム A・B	「A」はキッチンや調理器具などを備えた“ものづくり”スペース。「B」は可動パネルにより多様な展示に対応したスペース。	男女 障害
3F	生活工房ギャラリー 市民活動支援コーナー	生活や文化に関する様々なデザインを独自の視点で提案・発信する展示スペース。新たな発見が暮らしを彩ります。 世田谷で活動する市民活動団体のため、打合せや作業スペース、プリンタや印刷機などを備えています。	男女 障害
2F	八角堂	特設ジオラマを使って映像作品を上映。上映スケジュールはホームページでご確認下さい。(中面も参照して下さい)	

- トイレにはおむつ交換台があります。個室にチャイルドシートはありません。
- 5Fには授乳室、3Fの車いす対応トイレにはオストメイト用設備を備えています。

施設のご利用について 詳しくは生活工房ホームページをご覧ください。

アクセス



お問い合わせ

(公財) せたがや文化財団 世田谷文化生活情報センター 生活工房
〒154-0004 世田谷区太子堂4-1-1 キャロットタワー
TEL 03-5432-1543/FAX 03-5432-1559

website <http://www.setagaya-ldc.net/>
twitter @setagaya_ldc
facebook 生活工房



世界は海でつながっている

17,000あまりの大小の島々からなるインドネシア共和国。その南部に位置するヌサ・トゥンガラ諸島に、日本の四国ほどの大きさを持つスンバ島があります。この島独特のイカット(絣織物)は、女性たちが昔ながらの腰機で織っています。男性用の衣服「ヒンギ」は腰に巻き、肩に掛けます。女性用「ラウ」は筒状に仕立ててまといます。

描かれるモチーフには祖霊崇拜に基づいた世界観が表されており、さまざまな祈りも託します。エビは子孫繁栄、カニや魚は村人の一体感、両手を挙げた赤子は強い戦士の誕生、馬は男性の富の象徴。文字のなかった時代に、一族の存続と繁栄を願う心を布に織り込み、後世に伝えてきたのです。死者の埋葬の際には来世で着るために、男性にはヒンギ、女性にはラウを何枚も遺体にかけます。ラジャ(首長)の場合は200枚を超えるといい、甲冑を迎え入れる準備が整うまで数年間も埋葬ができないといわれます。スンバ島の人のびとにとって、ヒンギとラウは実用を超えた、民族の誇りそのものなのです。

本展では、40年以上にわたってスンバ島をはじめとした染織研究を続けてこられた渡辺万知子氏の貴重なコレクションから、ヒンギとラウほか約30点を展示。関連の講演やワークショップもあわせ、スンバ島の手しごとと生活文化を紹介します。

EXHIBITION

※関連イベントの詳細は中面をご覧ください

7つの海と手しごと vol.6

インド洋とスンバ島のヒンギ/ラウ

8.28(金) → 10.4(日) 9:00～20:00 入場無料 会場:生活工房ギャラリー

穴からみえる、ひと、暮らし、世田谷。

レコード、CD、DVD。その真ん中に、ぽっかりと空いた小さな「穴」。記録することの中心にはいつも、記録することのできない穴の存在がありました。

昭和30～50年代にひろく普及した8ミリフィルムも、そんな穴のある記録メディアの1つです。子どもの成長記録や旅の思い出、地域行事。今でこそ手軽なものとなった動画撮影が、一般家庭に普及したのはじめてのメディアでした。

8ミリフィルムは、当時の街並みや暮らしぶりを伝える貴重な資料となりつつあります。また、何かを思い出したり、想像したりするという行為をひきだす触媒として働きます。「穴アーカイブ」は、そういった8ミリフィルムを私たちの共有財と捉え、保存・活用していく活動です。

「穴アーカイブ」では、8ミリフィルムの募集を行っています。ぜひこの機会に、押し入れに眠ったままのフィルムを見てみませんか。まずはご家族や関係者のみの上映会を実施します。そして、承諾を得た上で、選別・デジタル化させていただき、10月の鑑賞会にてお披露目の予定です。

何も記録できないけれど、いつも真ん中にある「穴」。そこから何が見えるのでしょうか。記録するということ、記録できない地点から、ぜひ一緒に考えてみませんか？

EVENT

※詳細はホームページでご確認ください

穴アーカイブ 世田谷の8ミリフィルムにさぐる

押し入れに眠っている8ミリフィルムを探しています

募集期間 5.25(月)～8.15(土) ※定員になり次第、受付を終了します。受付 電話かメールにて

せたがやアカカブの会 情報配信中!

「穴アーカイブ」の活動をメーリングリストにて公開・配信しています。

受付 メールにて 企画制作 remo [NPO法人記録と表現とメディアのための組織]



イベントガイド 2015

みる×しる×つくる＝暮らしがかわる。

7 July

8 August

9 September

生活工房 Lifestyle Design Center

夏の子どもワークショップ2015

A CASA PROJECTの工作室

日本で1年間に消費されている傘の本数は約1億2000万本といわれています。壊れたら不用品として捨てられてしまう傘を「材料」にして、楽しく生まれ変わらせる2つのワークショップです。



CASAのブンカイ術

不用になった傘を分解して、その仕組みを調べてみよう。分解した傘の部品は持ちかえることができます。

7.20 (月・祝) ①午前の回 10:30～11:30 ②午後の回 13:30～14:30

会場：ワークショップルームA

講師 HOUKO (CASA PROJECT) 対象 小学1年生以上～中学生 (小学1～4年生は必ず保護者と参加) 参加費 300円/各回15名(抽選) 締切 7月10日(必着)

CASAのセイサク術

不用になった傘の骨や布を利用して、自分だけのモバイルやバッグをつくりま。

8.2 (日) ①モバイルの回 10:30～12:00 ②バッグの回 14:00～16:00

会場：ワークショップルームA

講師 HOUKO (CASA PROJECT) 対象 モバイルは小学1～4年生(必ず保護者と参加)/バッグは小学5年生以上 参加費 500円/各回15名(抽選) 締切 7月21日(必着)

B 14歳のワンピース

7.24 (金) | 7.25 (土) | 7.26 (日) 10:00～17:00 [制作]

8.25 (火) 13:00～17:00 [撮影会]

※4日間で完結(初日は必ずご参加ください)

会場：ワークショップルームA・B



14歳の心模様をデザインして布にプリントします。布は工場ワンピースに仕立て、完成後は撮影会も行います。

講師 spoken words project 飛田正浩 対象 中学2年生女子 参加費 4,000円/15名(抽選) 締切 7月10日(必着)

C 夏のぐるぐるアニメーション in NHK技研!

8.3 (月) | 8.4 (火) 10:00～17:00 (各1日完結)

会場・共催：NHK放送技術研究所(世田谷区砧1-10-11)

絵を描いてコマ撮りアニメーションをつくり、NHK放送技術研究所のスタジオで番組収録と上映会も行います。



講師 小柳貴衛(東京工芸大学アニメーション学科 助教) 対象 小学3年生～中学生 参加費 500円/各日20名(抽選) 締切 7月17日(必着)

D 夏休みをいれるバッグをつくらう!

8.11 (火) | 8.12 (水) 13:00～17:00 (所要時間約30～40分、出入り自由)

会場：ワークショップルームA・B

毛や布でモジャモジャな顔をつけたり、金箔や銀箔、シルクスクリーンで模様をプリントしたり。ななめがけができるオシャレなバッグをつくりま。

講師 NNNNY、金箔寺、OYA PRESS、monyomonyo、桐山阿弓(MAN)+bodysong、Colliu、sunshine to you! 対象 小学1年生～中学生 参加費 500円/各日60名(当日先着順) 申込 不要、直接会場へ(混雑の場合は入場制限をする場合があります)

E おはなしいっぱい

8.19 (水) 11:30～15:00

8.20 (木) | 8.21 (金) 11:00～15:00

会場：ワークショップルームA・B



世田谷で活動するおはなしの会が大集合! 午前は幼児向け、午後は小学生向けの内容です。※プログラムの詳細はHP参照

共催 世田谷おはなしネットワーク 対象 幼児～小学生(親子でも参加可、幼児は保護者と参加) 参加費 無料 申込 不要、当日直接会場へ

子どもワークショップ 申込方法

往復ハガキに[ワークショップ名/氏名/学校名/学年/住所/電話番号]を明記(A・Cは希望日と希望回も明記)の上、各締切日(必着)まで生活工房へお送りください。※Bのみメールにて応募可。件名を「14歳のワンピース」としてinfo@setagaya-ldc.netへ

7つの海と手しごと vol.6

インド洋とスンバ島のヒンギノラウ

8.28 (金) → 10.4 (日)

9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

スンバ島に伝わるイカット、ヒンギとラウ。描かれたモチーフから、スンバ島の生活文化を読み解きます。 ※詳細は裏面をご覧ください

講演会「スンバ島のイカットと人々の暮らし」

8.29 (土) 14:00～16:00 会場：ワークショップルームB

講師 渡辺万知子(染織作家) 参加費 500円/50名(申込先着順) 申込 電話かメールにて

上映会「スンバ島の家を建てる」

9.6 (日) 13:00～14:15、15:00～16:15 (2回上映) 会場：セミナールームA・B

上映作品「スンバ島の家を建てる」(国立民族学博物館/2008年/74分) 参加費 無料/各回50名(当日先着順) 申込 不要、直接会場へ

体験教室「腰機でベルトを織る」

9.12 (土) 14:00～16:30 会場：ワークショップルームA

講師 渡辺万知子(染織作家) 参加費 1000円/15名(抽選) 申込 8月29日(必着)までに往復ハガキかメールにて

SUNDAY MORNING WORKSHOP #1

クラフトビールと

ソーセージの

ワークショップ



8.30 (日) | 9.6 (日) 10:00～13:00 ※2回完結

会場：ワークショップルームA

日曜日の朝を楽しむワークショップ。今回は近年注目を集める「クラフトビール」と、ビールとも相性ばっちりな「ソーセージ」をテーマに、レクチャーや試飲・試食を通じてそれぞれの美味しさと魅力を学びます。

講師 真田了仙(LUSH LIFE)、齋藤裕司(ファインシュメッカー サイトウ) 対象 20歳以上で2回とも参加できる方 参加費 3,000円/抽選30名 申込 8月10日(必着)までに往復ハガキかメールにて

世田谷アートフリマ vol.24

9.19 (土) | 20 (日)

11:00～17:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー
市民活動支援コーナー
ワークショップルームA・B
セミナールームA・B



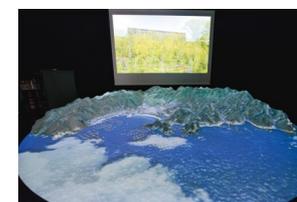
※出展者募集は7月中旬よりHPにて。詳細も同ホームページをご覧ください。

<http://artfleama.net/>

森・里・海の連環による豊かな海づくり 「レリーフジオラマ」上映会

入場無料

会場：キャロットタワー2F・八角堂



自然の営みと人の関わりを紹介する映像作品(約5分)を上映します。上映スケジュールや詳細はホームページをご覧ください。

朗読講座 豊かなことばの世界

ことばの持つ豊さ、力、輝きを「朗読」を通して体感します。NHK日本語センターアウンサーが講師となり、声の出し方、読み方などを丁寧に指導します。

1 水曜教室(午前) <名作を読む>
7.8 (水) | 15 (水) | 29 (水) | 8.5 (水) 各回10:30～12:30
講師：岩井正(NHK日本語センター) 朗読作品：川端康成著『伊豆の踊子』

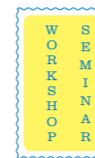
2 木曜教室(午後) <はじめての朗読>
7.9 (木) | 16 (木) | 23 (木) | 30 (木) 各回13:30～15:30
講師：秋山隆(NHK日本語センター) 朗読作品：壺井栄著『二十四の瞳』

3 金曜教室(午後) <はじめての朗読>
7.10 (金) | 17 (金) | 24 (金) | 31 (金) 各回13:30～15:30
講師：藤原尚武(NHK日本語センター) 朗読作品：芥川龍之介著『蜘蛛の糸』

会場：セミナールーム
受講料(4回分)：一般20,500円、アーツカード18,500円/15名(先着)
問・申込：(一財)NHK放送研修センター
TEL. 03-3415-7121 (受付時間9:00～18:00) HP <http://www.nhk-cti.jp/>

ワークショップ/セミナーの申込方法

●電話 03-5432-1543
●往復ハガキ/メール [希望イベント名・希望日・住所・氏名・年齢(学生は学年も)・電話番号を明記の上、下記宛先まで]
ハガキ：154-0004 世田谷区太子堂4-1-1キャロットタワー 生活工房宛
メール：info@setagaya-ldc.net (件名に希望イベント名を明記)



市民活動支援コーナーの日々展2015

6.26 (金) → 7.12 (日) 9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー

「市民活動支援コーナー」登録団体の活動をパネルや作品などで紹介する展覧会です。団体それぞれの個性豊かな発表をお楽しみください。

時をときはなつ vol.3

時のドキュメンタリー上映会

「ものづくりの時」

7.4 (土) 14:00～17:30頃 入場無料

会場：ワークショップルームA



「からむしと麻」(民族文化映像研究所/1988年)

今しか手に入らない材料で、今だけ作るもの。一年中手に入る材料で、一年中作っているもの。世界のさまざまな「ものづくりの時」を、映像で見ていきます。

[上映作品] 「竹縄のさと」「からむしと麻」(民族文化映像研究所)、「アヴァール人の絨毯 北コーカサス・ダゲスタン」「ジャワ更紗の隠れ里 ジャワ島・ケレック地方」「ジャワラ村の藍染め セネガル共和国」「ティティカカ湖のあし舟づくり」(国立民族学博物館)

企画制作：セセンシトカ

参加費 無料/50名(当日先着順) 申込 不要、直接会場へ

※時をときはなつ vol.4は、9月下旬に開催予定です。

はたこうしろう絵本原画展

「ぼくはうちゅうじん」

7.18 (土) → 8.21 (金)

9:00～20:00 入場無料

会場：生活工房ギャラリー



『ぼくはうちゅうじん』(絵：はたこうしろう/文：中川ひろたか/2014年/アリス館)より

夏休み、キャンプの夜。眠い目をこすって起きたぼくの目の前に現れたのは、数えきれない星たちだった――。子どもが初めて出会う宇宙の本として作られた絵本『ぼくはうちゅうじん』の原画とラフスケッチを展示します。はたこうしろうさんの描く宇宙を、ぜひご家族でお楽しみください。

トークイベント「ぼくと絵本」(仮題)

8.21 (金) 14:00～15:00 会場：ワークショップルームA

講師 はたこうしろう 参加費 無料/100名(当日先着順) 申込 不要、直接会場へ